



沼高トピックス

広島市立高等学校総合文化祭編

第214号 令和8年2月3日(火)発行

令和8年1月29日(木)～2月1日(日)に、JMSアステールプラザにて第38回広島市立高等学校総合文化祭(市総文)が行われました。本文化祭は、広島市の次世代を担うこどもたちが文化芸術への意欲と自信を高め、感性を育み、豊かな情操を培うことを目的とした「小・中・高校生による文化の祭典」の一部門も担っています。被爆から80年となった本年度の祭典のテーマは『つながろう 平和文化の輪』。その思いを込めた共同作品プロジェクト『みんなニコニコ』の展示もされていました。

例年、広島県内のトップレベルの作品が一同に結集し、沼田高校からは、美術部、書道部、華道部、演劇部が参加しました。美術部、書道部、華道部の展示では、広島県高等学校総合文化祭に出品した作品を中心に、大型のものから小作品まで、生徒一人一人の個性を生かした力作が並びました。演劇部は県大会で1位、中国大会で3位となった『うつくしいまち』(脚本:沼田高校教諭松本誠司)を演じました。

これから多くの保護者の方々や中学生、地域の皆様にご来場いただけるよう、部活動に励んで参ります。

＜会場の様子＞



美術部



書道部



華道部



演劇部

